

会 議 録

会議の名称	令和6年度 第2回図書館運営協議会
開催日時	令和7年2月17日(月)午前9時30分～午前11時27分
開催場所	戸田市立中央図書館2階 視聴覚室
委員長等氏名	会長 石川 敬史
出席者氏名 (委員)	会長 石川 敬史 副会長 雨宮 明美 委員 小高 剛 委員 若林 寛子 委員 小代 元志 委員 茂呂 理絵
欠席者氏名(委員)	委員 増渕 洋一郎
説明のため出席した者	無
傍聴者	無
事務局	生涯学習課 課課長 高屋 勝利 副主幹 小山 隆 主事補 小林 未波 司 書 宮澤 ゆかり
指定管理者	中央図書館長 後藤 有功 上戸田分館長代理 萩原 千代恵

議 題	<p>(1)戸田市立図書館次期指定管理者候補者選定結果について</p> <p>(2)第2次戸田市図書館ビジョン進捗状況について</p> <p>(3)令和7年度図書館事業計画について</p> <p>(4)第4次戸田市子どもの読書活動推進計画の策定に伴うパブリックコメントの結果について</p> <p>(5)その他</p>
会 議 結 果	生涯学習課図書館担当・戸田市立中央図書館及び上戸田分館指定管理者から議題の内容について報告があり、報告事項に対して図書館運営協議会委員から意見を聴取した。
会議の経過	別添のとおり
会 議 資 料	<p>(1)令和6年度 第2回戸田市立図書館運営協議会次第</p> <p>(2)戸田市立図書館運営協議会委員名簿</p> <p>(3)戸田市立図書館運営協議会事務局名簿・指定管理者出席者名簿</p> <p>(4)資料1 戸田市立図書館次期指定管理者候補者選定結果について</p> <p>(5)資料2 令和6年度第2次戸田市図書館ビジョン進捗状況の実施評価</p> <p>(6)資料2-1第2次戸田市図書館ビジョン 進捗状況</p> <p>(7)資料3-1【中央】令和7年度以降の新たな取り組み例</p> <p>(8)資料3-2戸田市立中央図書館事業計画書(令和7年度)</p> <p>(9)資料3-3【上戸田】令和7年度以降の新たな取り組み例</p> <p>(10)資料3-4戸田市立図書館上戸田分館令和7年度事業計画書</p> <p>(11)資料4-1第4次戸田市子どもの読書活動推進計画案</p> <p>(12)資料4-2第4次戸田市子どもの読書活動推進計画案(視覚障がい者用)</p>
議事録確定	<p>令和7年2月27日</p> <p>会長氏名 石川 敬 史</p>

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>1 開会</p> <p>定刻となったので、令和6年度第2回図書館運営協議会を開催する。この協議会は、戸田市立図書館の円滑な運営を図るため、戸田市立図書館条例により設置するものである。</p> <p>本日の会議は、増淵委員が欠席であるが、会議は成立要件となる過半数の出席を満たしている。</p>
事務局	事前配布資料の確認
事務局	<p>次第2の議事に入る。</p> <p>議事の進行については、戸田市立図書館条例施行規則第25条第2項の規定により、会長が務めることとなっているので、石川会長にお願いする。</p>
会長	<p>議事に入る前に、本日は傍聴人がいないことを報告する。</p> <p>議事(1)「戸田市立図書館次期指定管理者候補者選定結果について」説明をお願いする。</p>
事務局	<p>議事(1)「戸田市立図書館次期指定管理者候補者選定結果について」は、資料1「戸田市立図書館次期指定管理者候補者選定結果について」に沿って説明する。</p> <p>補足として、指定管理者選定委員に「その他市長が必要と認める者」とある点について、次年度より PFS (Pay For Success の略:成果連動型民間委託契約方式)を導入することになったため、その専門家を加えたことを報告する。</p>

<p>会長</p>	<p>議事(1)「戸田市立図書館次期指定管理者候補者選定結果について」、意見、質問等あればお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>今回、私自身も協議会の会長として選定委員会に参加した。その際、報告にあった PFS、成果報酬制度の導入については選定委員会の中でかなり議論となった。</p> <p>図書館の評価の指標が貸出数だけで判定できるのかという点について、現場のスタッフや協議会の皆様も同意見かもしれないが、図書館には、おはなし会、障がい者サービス、学校支援、子どもの読書支援、多文化サービス等、貸出数では評価できないサービスも多い。</p> <p>様々な評価指標がある中で、貸出数だけを指標にすることの是非について様々な意見が出たが、私自身も成果報酬制度を導入する上で、この評価の仕方が果たして適切なのかと考えている。</p> <p>図書館には「居場所としての図書館」という側面もある中で、成果報酬制度の導入が本当に適切だったのかについては、5年後にきちんと評価を出して、また、しっかりと議論してもらいたい。</p>
<p>会長</p>	<p>他に意見、質問等がないようなので、議事(1)については、以上とする。</p> <p>次に、議事の(2)「第2次戸田市図書館ビジョン進捗状況について」説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>中央図書館及び上戸田分館からの報告の前に、ビジョンの概要と資料2-1の見方について、資料2「令和6年度第2次戸田市図書館ビジョン進捗状況の実施評価」に沿って説明する。</p> <p>資料2-1については、令和5年度第2回の協議会において、表記方法の改訂案が出たため、今回から、各項目を数字で振り分け、実施状況の達</p>

中央図書館長	<p>成件数と ABC での評価欄を追加した。</p> <p>更に令和7年度の予定欄には、今年度の取り組みと比較しやすいよう、継続、拡大、新規のどれに該当するかを明記するようにした。</p> <p>資料 2-1「第2次戸田市図書館ビジョン 進捗状況」に沿って報告する。</p> <p>令和6年度に出た課題解決のために、次年度の新規取組にあげたものについて補足する。</p> <p>おはなし会については、今年度、開催時間を見直したところ、乳幼児向けのおはなし会が必要だと感じた。よって、次年度は乳幼児向けのおはなし会を新たに設けることにした。</p> <p>また、これまで取り組む余地がなかったシニア向けのサービスの拡充にもチャレンジしていく予定である。</p> <p>電子図書館の利用については貸出が伸び悩んでいるため、次年度は予算を増やし、電子雑誌を導入する等、蔵書の充実を図る予定である。</p> <p>託児サービスについては、利用者から実施日を増やしてほしいという要望もあることから、次年度は週2回の開催を予定している。これにより図書館に足を運ぶ人が増えてくれることを期待している。</p> <p>読書手帳については、50冊読むと達成証を貰えるようにしているが、年間での達成者は10人程度である。現状では読書手帳が子供の読書推進に貢献しているとは言えないので見直しを考えている。</p> <p>地域資料については、これまで、新しい取り組みに着手できなかったが、今年度は、来月、戸田公園管理事務所と共同でボート関連のイベントを開催することになり、ボート関係の資料を寄贈してもらうなど新たな取り組みにつながった。</p> <p>地域の関係機関との連携では、翔陽高等学校、新曾中学校、新曾北小学校にも協力をしてもらい、様々なサービスを提供してきた。また、分室の入っている美笹公民館、下戸田公民館にも声を掛けてもらい、おはな</p>
--------	---

<p>上戸田分館長代理</p>	<p>し会を開催した。昨日も下戸田公民館で開催した下戸田商店会のイベントに参加し、共同でおはなし会を開催した英語教室の方と、次年度に新たなイベントを展開していく話となった。</p> <p>また、イオングループとは、北戸田のイオンの中にブックポストを設置する話が進行中で、4月の設置に向けて準備している。更に次年度はソフトバンクからもイベントの提案があったため、実施していく予定である。</p> <p>今年度の取組については、資料 2-1 のとおりである。</p> <p>補足として、バリアフリーサービスにおける取り組みについて、次年度、更なる充実を図るため、視覚障がい者に向けた電子図書館サービス「アクセシブルライブラリー」の導入を計画している。</p> <p>他の施設との連携について、今年度は特別養護老人ホーム「とだ優和の杜」への出張おはなし会を実施。好評だったため来年度も継続する予定である。</p> <p>YA サービスについて、グループ学習室の利用率向上を図るため、次年度では学習用機材の導入を考えている。詳しくは、次年度の計画で説明する。</p>
<p>会長</p>	<p>議事の(2)「第2次戸田市図書館ビジョン進捗状況について」、意見、質問等あればお願いします。</p>
<p>副会長</p>	<p>私は今年度から委員となったが、このように令和4年度からの実績を一覧することができ、図書館の活動の様子がよく分かった。また、課題があると翌年度には解決するために新たな取り組みを行っていることも理解できた。</p> <p>これを見て感じたことは、指定管理者が来年度からも同じ事業者になって良かったということで、仮に別の事業者になったら、ここまで継続して</p>

	<p>やってきた事業が花開く前に途切れてしまうかもしれない。それは、図書館にとって好ましいことではないと感じた。</p>
中央図書館長	<p>私自身、第2次図書館ビジョンのスタートと同時に図書館長となり、令和4年度から4つの方針の実現を目指して事業を進めてきたが、まだまだ足りない部分もあり、次の5年では、本当に多くの方に利用される図書館になるよう進化させていきたいと考えている。</p>
上戸田分館長代理	<p>上戸田分館も、すべての事業において、来年度も力を入れて取り組んでいく。</p>
会長	<p>私から2点、質問させてもらう。</p> <p>一つ目は分室について、今回、中央図書館と上戸田分館の施策について話を聞いたが、分室についての施策が見えなかった。各分室の独自性が出せるような施策はないのか知りたい。</p> <p>二つ目は、生涯学習課では、中央図書館と上戸田分館のそれぞれの活動について、両者をつなぐような役割は果たしているのか。例えば、上戸田分館で新規のサービスを導入する際、中央図書館での検討を提案する等調整を行っているのか。図書館を利用する市民にとっては、中央図書館も上戸田分館もなく、戸田市立図書館という一つの施設を利用している感覚だと思うので、サービスに差が生じないよう調整が必要な場合もあるのではと考える。</p>
中央図書館長	<p>1点目は私の方から説明する。</p> <p>市内には3つの分室があるが、それぞれに特徴があるので、その特徴を活かした取り組みを行っている。</p> <p>下戸田分室は部屋が小さいのと、近くに上戸田分館があるため、地区の</p>

事務局	<p>子供たちのために蔵書の9割程度を児童書で占める児童図書室として設置している。</p> <p>美笹分室は、バイパスを挟んで向こう側に位置し、戸田市の中心部からは離れているため、図書館に来館できない地域住民のために一通りのジャンルの本を揃えるようにしている。高齢者の利用が多いのも特徴である。また、公民館との連携でおはなし会も実施している。講座がある際には、関連資料の展示も行っている。</p> <p>下戸田南分室は心身障害者福祉センターの中にあるため、障がい者やその付き添いの方が利用する本も収集している。小学校が近いことから、児童書も充実させている。今年度は駐車場の関係や部屋の調整等で実現できなかったが、今後はバリアフリー映画会も開催したいと考えている。</p> <p>また、分室共通の取組として、私が就任した令和4年当初は本がただ並んでいるだけだった棚を、最近、本の魅力を伝えられるよう表紙を見せて展示したり、季節の本を一か所に集めたり、飾りつけやメッセージをつけたりして、利用しやすい環境を整備している。</p> <p>2点目については図書館担当から説明する。</p> <p>各館の調整については、毎月、連絡調整会議を中央図書館、上戸田分館、生涯学習課図書館担当の3者で行っている。会議の場ではお互いに実施予定の情報を提供したり、取り組みについての調整を図っている。</p> <p>中央図書館と上戸田分館では規模も違うので、全館でできることとできないことがあるが、全館で導入できるものについては協力を依頼している。</p> <p>また、生涯学習課主催の講座や市で重点的に行う取り組みについては、関連図書の展示を依頼し、協力いただいている。</p>
-----	---

<p>会長</p>	<p>他に意見等ないので、議事(2)については以上とするが、令和4年度からの取組については、現場の皆さんの励みにもなるので、是非、記録として図書館関係の会報に寄稿してもらいたい。</p> <p>次に議事(3)「令和7年度図書館事業計画について」説明をお願いする。</p>
<p>中央図書館長</p>	<p>資料 3-1「【中央】令和7年度以降の新たな取り組み例」及び資料 3-2「戸田市立中央図書館事業計画書〔令和7年度〕」に沿って報告する。</p> <p>令和7年度の主な新規の取り組みとしては、赤ちゃんおはなし会、電子雑誌の導入、ソフトバンクの協力を得て開催予定のシニア向け電子図書館講座の実施、新しい除菌機の導入、座席管理システムの導入、イオンにブックポストの設置を予定している。</p> <p>また、他に新しい取り組みとしては、AI カメラを設置して来館者の性別や年齢を調査し、曜日や時間による来館者の傾向を分析して、今後のサービスに活かしたいと考えている。</p> <p>更にデジタルアーカイブの充実を図り、子どもたちが郷土資料に触れる機会を作っていく予定である。</p>
<p>上戸田分館長代理</p>	<p>資料 3-3「【上戸田】令和7年度以降の新たな取り組み例」及び資料 3-4「戸田市立図書館上戸田分館令和7年度事業計画書〔令和7年度〕」に沿って報告する。</p> <p>主な新規事業としては、アクセシブルライブラリーとあいパル Lab.の導入となる。</p> <p>まず、アクセシブルライブラリーは、図書館利用が困難な視聴覚障がい者に対して、自宅で電子書籍のサブスクリプションサービスを提供するというもので、操作が簡単な上に、読み上げ音声の種類を選べる機能もある。</p>

	<p>あいパルLab.は、地域の学習拠点としての機能を充実させるために、グループ学習室に必要な備品やマイクロスコープ、デジタル地球儀等の学習用機材を導入し、研究室としての機能を持たせる取り組みで、Wi-Fiのネットワーク整備も予定している。</p> <p>他にも、図書館職員がナビゲーターとなって読書会やビブリオバトル、本にちなんだワークショップを企画し、市民同士が本を介して交流するきっかけを提供していく予定である。</p>
会長	<p>議事(3)「令和7年度図書館事業計画について」、意見、質問等あればお願いします。</p>
会長	<p>私から1点、質問がある。中央図書館では、今まで赤ちゃんおはなし会の実施はしていなかったのか。</p>
中央図書館長	<p>今までは実施していなかった。</p>
会長	<p>以前、他自治体の公共図書館へ行った折、赤ちゃんおはなし会を見学したことがあるが、非常に興味深かった。司書が一生懸命「がたんごどん」の絵本を読み聞かせているのに、おはなしを聞いているのは保護者だけで、赤ちゃんはにぎやかで話を聞いていない。それでも、みんな一緒にその空間にいただけでとても楽しそうだった。赤ちゃんおはなし会とは、同じ年代の赤ちゃんと、子育て中の保護者が楽しい空気感の中にいることに意味あるのかなと感じた。</p>
副会長	<p>子育て中のお母さん、特に育休中のお母さんは一番孤独で、時間を持て余している。妊娠中は母親学級があったりして相談する相手もいたし、母親同士のつながりもあるが、出産後はそのつながりも減っていく。以</p>

上戸田分館長代理	<p>前から、赤ちゃんおはなし会を開催してほしいという声はあったが、今、ようやく実現に向けて動き出したという感がある。上戸田分館では既に赤ちゃんおはなし会を開催しているが、どのような状況か。</p> <p>赤ちゃんおはなし会はとても好評で、お母さん同士の交流も盛んに行われている。やはり、お母さんたちの居場所になっているという印象がある。</p>
副会長	<p>中央図書館ではまだ経験がないので勉強させてもらいたい。更に、あいパルではシニア向けのおはなし会もしているので、そちらも参考にしたい。生まれたときからシニアまですべてのステージで図書館が携われたらすごくいいと思う。戸田市は元気なシニアが多いので、中央図書館でも何かできたら良いと考える。</p>
委員	<p>ここまでの話を聞いて、3点、考えたことがある。</p> <p>1つは、図書館は、これだけのお金と時間とマンパワーを使って多くの取り組みを行っているのに、そのサービスや設備、システムについて、どれだけの市民が知っているだろうかということ。きちんと周知されていないと感じた。ホームページを見ても、これらの取り組みについての記述はないし、今後、取り組んでいく事業についても記載されていない。</p> <p>子供へのサービスについても、ブックスタートから始まり、その後、成長段階に合わせて図書館でどのようなサービスをしているのかも知らなかった。子育て中のお母さんなら、これらのサービスに興味があるのに、周知不足で活用されていないのだとしたら勿体ないと感じた。</p> <p>2つめに周知方法について、例えば、市内実施の関連イベントに出向いてチラシを配るとか、主催者が市のイベントではなく企業や市民団体のイベントだったとしても、とにかく、興味のありそうな人が集まる場所に出</p>

<p>中央図書館長</p>	<p>向いてアクションしないと人は呼び込めない。一般の会社に勤めている私からすると、広報に掲載したから終わり、ホームページに載せたから終わりでは周知が甘過ぎると感じてしまう。</p> <p>また、周知の方法として、ちょっと時間があつてお金があつて、気持ちの余裕があるおばあちゃんたちの口コミは最強なので活用してほしい。</p> <p>3つ目は、私の実体験になるが、出産後、乳児を連れて行ける場所と言えば近所の図書館と病院だけだった。私が通っていた図書館は、大阪の図書館だったが、とても充実していて、保健師さん、相談士さん、読み聞かせのボランティアさん、託児のボランティアさんがいて、午前中の2時間を、そこで過ごすことができ、出産後の不安だとか孤独感だとかを癒すことができたのを覚えている。その頃、知り合ったお母さんたちとも今も付き合いがある。戸田市の図書館も子育て中のお母さんにとって、そんな場所になるよう努力してほしい。</p> <p>それから、これは要望になるが、読み上げ機能付きの電子書籍を、視覚障がい者だけでなく一般にも提供してほしい。私は、本を書店でも買い、図書館でも読むが、電子書籍も購入している。電子書籍の利点は文字を大きくしたり、音声機能を使えるところだと思う。家事をしながら聴くことができるので、忙しくても本が読める。また、高齢者のサービスにも活用できると思うので検討してほしい。</p> <p>周知について、ブックスタートの際は、当館で実施しているおはなし会の案内や図書館の本の案内をしているが、おはなし会へ人を呼ぶ流れとしては不十分だと認識している。周知方法としては今後も検討していく。</p> <p>電子書籍について、中央図書館の電子図書館には読み上げ機能の付いた書籍もある。こちらは視覚障がい者でなくても利用できる所以、ぜひ、利用してほしい。</p>
---------------	--

副会長	おはなし会に保健師さんが参加している取り組みは、既に上戸田分館がやっているが、どうか。
上戸田分館長代理	「みんなでパルるんひろば」というイベントの中で、赤ちゃんおはなし会の後に保健師さんが来て、体重を図ったり、お母さんの質問に答えたりしている。また、上戸田分館の司書が絵本の選び方を伝えたりもして好評である。
副会長	今は読み聞かせのボランティアも増えていると聞く。今後、中央図書館でも赤ちゃんおはなし会を開催するので、その点も参考にさせていただきたい。
会長	図書館における自身の体験について語ってもらったが、実際の利用者が何を感じて、何を学んだかが生き生きと伝わってきた。こういう体験を語ってもらい、発信していくのも広報の一つになるような気がした。例えば、子供の頃、こんな利用の仕方をしていたとか、図書館活用の裏技ありますとか。
委員	自習席を使っている中高生にアイデアをもらったら、我々大人が考えつかないことが出てくるかもしれない。「図書館のここが好き」というのを小さな紙に書いてもらうだけでも十分ではないか。
中央図書館長	40周年記念イベントを実施した際には、「図書館の思い出」を募集してロビーに掲示した。利用者から多くのコメントをもらい、こちらのモチベーションもあがった。
委員	図書館スタッフの皆さんの励みになると思うので、ぜひ、やってほしい。

副会長	<p>1回だけでなく継続して実施してほしい。また、中央図書館は玄関ロビーの照明が暗いので、気持ちが明るくなるような、入っただけでワクワクするような雰囲気づくりをしてほしい。以前の図書館は、いつ来ても人がいて、とても賑わっていた印象だが、コロナの流行後は来館者も減り、入口を入っただけで暗いと感じてしまうようになった。上戸田分館のある「あいパル」は、駐車場は有料なのに、いつも賑わっている。入口を入っただけでワクワクするような雰囲気がある。中央図書館も入口の雰囲気を変えるだけでも、親子連れや高齢者が入りやすくなるのではと思う。</p>
会長	<p>やはり5年という指定管理期間では短いような気がする。様々なアイデアがあっても、それを実行するまでは時間がかかる。せめて、あと3年あれば、目標どおりの図書館にすることができるのではと考える。</p>
副会長	<p>5年というのは変えられないのか。</p>
事務局	<p>他の施設でも指定管理期間は5年としているため、図書館も同様をしている。次の更新の際は、協議会で意見が出たことを伝えさせていただく。</p>
副会長	<p>おはなしボランティアとしても、4年経過する度に、指定管理者から「来年のことは不明」と言われ、1年間、先のことを話せないでいるのは困る。</p>
会長	<p>事業の継続性や積み重ねが途切れてしまうのは図書館にとっても利用者にとっても好ましいことではない。また、現場スタッフの思いやキャリアを考えたときも、やはり5年は短いように思う。</p>
会長	<p>他に意見等ないので、議事(3)については以上とする。</p>

	<p>次に議事(4)「第4次戸田市子どもの読書活動推進計画の策定に伴うパブリックコメントの結果について」説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料 4-1「第 4 次戸田市子どもの読書活動推進計画案」及び資料 4-2「第4次戸田市子どもの読書活動推進計画案(視覚障がい者用)」に沿って報告する。</p>
会長	<p>議事(4)「第4次戸田市子どもの読書活動推進計画の策定に伴うパブリックコメントの結果について」、意見、質問等あればお願いします。</p>
副会長	<p>昨今、おはなし会に足を運ぶ子供が減っている。向こうから来ないのであれば、図書館のおはなしボランティアがこちらから保育園や幼稚園に出向いて、おはなし会をしたいと考えている。体制を整えてもらえないだろうか。</p>
中央図書館長	<p>来年度の計画の中では、近隣の幼稚園や保育園に出前講座を利用してもらえるよう提案していく予定になっている。</p>
副会長	<p>読書手帳について、小学校でも似たようなことをやっている。図書館の読書手帳の達成率が少ないのはそのせいではないか。もっと、学校と連携して、事業がかぶらないようにできないものか。</p> <p>また、学校へも出張おはなし会のようなものができたらよい。小学校の低学年は保護者が一緒じゃないと図書館に来られない。更に、学校が終わると学童へ行く子どもも多いため、図書館が開いている時間には来られない。そうすると、子どもたちは学校の中の図書室で本を読むしかないが、すべての学校の図書室が充実しているわけではない。我々が学校へ行くなど学校との連携を充実させ、子どもたちの読書の機会を増や</p>

	<p>してほしい。</p> <p>個人的には、以前から学校へもボランティアに行っているが、図書室に来て本を借りる子どもたちの数は言うほど減っているイメージはない。市立図書館に足を運ぶ子供の数が減っているだけのように思うので、図書館に来るのが楽しいと思うような魅力的な空間を作してほしい。</p>
中央図書館長	<p>学校に対しても、出前講座のメニューに掲載しているし、現在も小学校に対しては出前講座を行っているが、子供たちを図書館へ向かわせることに結びついていない。まだまだ周知が充分でないため PR の仕方も含め、今後の課題として対応していく。</p>
副会長	<p>学校によっては Facebook、私の行っている学校は Instagram もある。ポスターで周知できないのであれば、学校の SNS で紹介してもらうことはできないのか。</p>
委員	<p>確か Facebook は全校一斉に発信している。</p>
事務局	<p>既に Facebook ではおはなし会やイベントの案内は行っている。</p>
副会長	<p>図書館のイベントは、戸田市の LINE ではよく見るが、学校の SNS でも同様に周知してほしい。</p>
会長	<p>小中学校の図書室の整備については、学校図書館法で規定された司書の常駐をお願いしたい。図書室に専任の司書が常駐していれば、本の品ぞろえや展示方法を相談する等図書館との交流機会も作れるのではないかと。</p> <p>また、今回は、子どもの読書活動推進計画ということだが、将来的には、</p>

	<p>子供だけでなく大人にも本を読んで貰えるよう戸田市全体の読書推進計画を作成してほしい。みんなで本を読んで、結果、子どもも本を読むというような計画にできたらよい。</p>
委員	<p>私は、今、特別支援学校で司書教諭をしている。高等部のみの学校にいるが、実感として、今の高校生は本を読まない。3月に送り出した3年生は、かろうじて図書室に来ていたが、今の1年生は、割と意識の高い軽度の子でも本を読んでいない。家で何をしているのか聞くと、ほとんどがYouTubeとかTikTokとかを観ていると答える。特に障がいがあると、安易に刺激を得られるものに流れてしまう。高校生だとおはなし会を開催するわけにもいかないのです、どうしたら本に結び付けられるか、図書室に来てもらえるかについて苦慮している。もし、図書館で実施している中高生向けのイベントや、展示方法で効果的なものがあれば紹介してほしい。</p>
副会長	<p>今の中高生は忙しいので本を読む時間がない。</p>
委員	<p>私も自分の子ども、小学生と中学生の子どもには、小さい頃、たくさん読み聞かせをして、児童書もよく読んでいたのに、どこかのラインでバタッと読まなくなった。</p>
副会長	<p>図書館では、以前、中高生を対象としたビブリオバトルを開催したことはなかったか。</p>
事務局	<p>ビブリオバトルは開催したが、参加者は一般の市民で、中高生に限定していない。</p>

委員	上戸田分館では中学生が本のポップを作って展示しているが、あれはど ういう経緯で実施したのか。
委員	3days(職業体験)で来ていた中学生が作成したと聞く。
上戸田分館長代理	3days のカリキュラムの中でポップを作成してもらった。また、美笹中学 校から依頼されて展示したこともある。そのときは 30 名以上からポップ を預かった。
副会長	中央図書館もやっていたと思う。
中央図書館長	3days と、新曾中学校の図書委員に定期的に作成してもらっている。少 し前までは戸田東中学校でもやっていたが、今は依頼が止まっている。
委員	結局、3days とか図書委員とか学校行事で図書館に関わっているだけ で、プライベートで時間をとって図書館へ来るのは、自習席を利用すると きくらいだろうか。
中央図書館長	昨日も図書館でボードゲームのイベントを開催したが、50人ほど参加者 が集まった。図書館にも興味があれば人は集まるが、そこから読書につ なげていくにはどうしたらよいかは課題である。
委員	今の子供たちは利便性とメリットがないと動かない。だから、動かすため のきっかけを作る必要がある。
中央図書館長	今年度から自習席の近くに進路関係の本を集めた棚を設置して、自習 席を利用する学生にアプローチしているが、更に何か読書へつなげるた

	<p>めの仕掛けか必要だと感じている。</p>
委員	<p>Wi-Fi が使えるというのは来館を促す一つのメリットにならないか。</p>
委員	<p>高校生はアニメに興味を持っている子が多い印象で、漫画もよく読んでいる。買ってまで読んでいる子もいるので、そのあたりを利用するのも一つの方法ではないか。</p>
副会長	<p>今の子どもたちは映画も観ないので、昔ならハリーポッターを観れば、原作本を読んでみようという流れを作れたが、今はそれもできない。</p> <p>中学校からの出前講座の依頼は来ているのか。</p>
中央図書館長	<p>今はない。3年前に喜沢中学校から依頼されたのが最後で、そのときは「レガッタ」という小説から、戸田のポートコースに関連する本を紹介し、興味深く聞いてもらった。</p>
副会長	<p>おはなしボランティアの中にも中学校の本好きサポーターがいるが、中学校の図書室には誰も来ないので、ポップを作成しても見てもらえないと嘆いていた。</p>
委員	<p>今は読書感想文も必須ではない。だから、子供が本屋へ行く機会もないと聞く。学校の調べ物もタブレットで行っているため、図書館へ来て調べるといった流れがない。</p>
副会長	<p>電子図書館も読まれていないのか。</p>
中央図書館長	<p>小中学生の利用率は全体の4%程度である。</p>

事務局	電子図書館については学校へも保護者へも定期的に周知しているが、蔵書の充実が図れていないので利用が伸びない。来年度は予算を増やして充実させる予定である。
中央図書館長	ポプラ社の調査によると、児童生徒に貸与しているタブレットで利用できる電子書籍の利用は、夜の8時頃からが多いという結果になっている。自宅にタブレットを持ち帰り読んでいる子供がいるのなら、図書館もコンテンツさえ充実すれば利用が伸びてくると考える。
副会長	コンパルで開催中の青少年の居場所を覗くと、本を読んでいる子供は一人もいない。図書館でも青少年の居場所を開催しているが状況は同じだと思う。折角、図書館で開催しているのだから、3分でも本を読む時間が作れたらよい。
委員	幼稚園の読み聞かせについて、幼稚園でも読み聞かせは行っているが、担任の先生が隙間時間を活用して行っている。先程、出前講座を活用してほしいという話があったが、年間のスケジュールは3月に決まってしまうので、周知するなら今の時期が良い。それ以降だと依頼することができない。
中央図書館長	承知した。
委員	小学校低学年の子供が一人で図書館へ来られないという話があったが、基本、小学生は一人で学区の外へ出てはいけない決まりになっている。また、自転車に乗って一人で出かけてよいのは高学年のみというルールもある。だから、学区内に図書館や分室がない地区の子供たちは、

	<p>一人で気軽に図書館へ行くことができない。</p>
副会長	<p>やはり親が連れて来ないと図書館へは来られないのか。</p>
会長	<p>先程、子供たちを図書館へ呼び込むためには、彼らにとってのメリットを提供する必要があるという話が出たが、他の自治体での取り組み例を一つ紹介する。中高生、大学生の間で、アニメのキャラを使って二次創作物を作ったり、漫画の編集に興味を持ったりしている子が多いことに着目し、キャラクターを描く専門学校の先生を呼んで、人物を描く講習会を開催した図書館があった。30人近くの人が集まったという。そういう視点でイベントを企画するのも図書館へ人を集めるためのヒントになると感じた。</p>
委員	<p>以前、私はボランティア市民活動支援センターで開催した Canva という無料のグラフィックデザインツールの使い方を教える講習を受けたことがあった。そのときの講師は、センター登録の一般市民の方だった。イベントをする際、企業とのコラボもよいが、センター登録のボランティアさんを活用すれば低コストで開催できる。講師を探す際は活用してはどうか。</p>
会長	<p>事業計画のところで、AI カメラを導入する話が出ていたが、監視カメラに関する既存の規定を改訂する必要はないのか、確認してほしい。また、収集したデータは市民に公表するのが好ましいと考える。</p>
中央図書館長	<p>AI カメラには防犯カメラ機能はなく、個人情報に残さないようになっている。その場で性別、年齢等の判断をして、結果だけを収集するものだが、規定については改訂する必要があるか図書館担当と確認していく。</p>

<p>会長</p>	<p>また、データ分析の共有も検討する。</p> <p>他に意見等ないので、議事(4)については以上とする。</p> <p>次の議事(5)その他については、事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>本日の図書館運営協議会の結果については、議事録を作成し、ホームページで公開する。</p>
<p>会長</p>	<p>事務局の説明について意見や質問はあるか。</p> <p>特になければ、議事(5)については以上とする。</p> <p>本日の全ての議事が終了したので、進行を事務局にお返りする。</p>
<p>事務局</p>	<p>以上で令和6年度第2回図書館運営協議会を閉会とする。</p> <p>議事終了</p> <p>閉会 午前11時 27 分</p>